

# 新生化学工業株式会社

取材学生：尾崎竜靖(理工学部 機械システム工学科 1回生)



自動車部品や乾電池、医療機器といった精密プラスチック成型品の製造から販売までされている新生化学工業株式会社。日本だけでなく海外にも3か所、工場を構えています。新生化学工業株式会社が取組みされている事業とともに、海外拠点での取り組みや代表取締役の宮田陽一さんの海外経験をも交えつつ、お話しをお伺いしました。  
(2018年11月26日取材)

## 宮田さんから学んだ5つの事

宮田陽一さんの代から始めた海外進出。そのために宮田さんは海外へ渡り、海外から日本を見たそうです。そのため先を自ずと見るしかなかったのだとか。そんな先々を見据え、様々なことに新鮮な気持ちで挑戦していくには「切り替えを一つ持っておく」ことが大事だそうです。

大企業や中小企業という学術的な区別が日本には存在します。しかし、宮田さんはそのことに疑問を抱いていらっしゃる。というのも、大手だからといって下請け、つまりは消費者と直接やり取りをしないビジネスをしているところもあります。一方で、中小企業でも最終完成品を手掛けている企業もあります。では、本当に重要なことは何なのでしょう。宮田さんは「メーカーであるかどうか」とのこと。具体的には一般消費者を対象に行うビジネスが出来るメーカー、これを備えるべきだとおっしゃっていました。

区別という観点でもう一つ、それは理系と文系のことです。宮田さんは経営学部という文系出身でありながらもいわゆる理系と言われている化学系専門の会社の代表取締役として活躍なさっています。それは宮田さんの持つ「理系と文系、それぞれの考え方が大事」という考え方だからこそだと思います。

理系の世界に社会人になってから飛び込んだ宮田さんだからこそ伝わる言葉がありました。それは「何事にもやる気を持つこと」これが新たな知識や経験を得ていく上で大事だと教わりました。

最後に、私も含む今の学生に必要なことをお聞きしました。それはここまで色々とお話をしてくださった宮田さんらしい一言でした。ズバリ「話す英語を身に着けた方が人生より楽しい」。



### <メッセージ>

最近の新入社員は鬱になる子が多いです。それは嫌な思いに対する対処の仕方が悪いからなんです。だから自分がやらなくてはいけないことを正面から対処できるように。お金を貰うことって大変やねんな、みたいな経験をしておいてほしい。

代表取締役  
宮田陽一さん

## 会社概要

■住所(本社)	〒520-0001 滋賀県大津市蓮池町6-12	■設立年月	1965(昭和40)年7月
■企業HP	<a href="http://www.shinsei-shiga.co.jp/">http://www.shinsei-shiga.co.jp/</a>	■代表者	代表取締役 宮田 陽一
■資本金 ■従業員数	資本金：33,000,000円 従業員数：240名(パートを含む)	■業種	製造業(プラスチック製造)